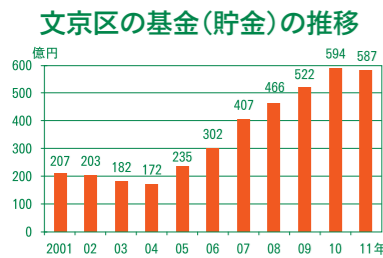


文京区には
**587億円の
基金(貯金)が
あります**



3つの条例を提案

**●訪問介護生活支援条例
高齢者世帯援助サービス条例**

日中独居でも同居家族がいる、老々世帯でも一方が元気な場合、介護保険でヘルパー派遣が受けられません。区独自に生活援助のヘルパーを派遣し、住み慣れた地域で暮らせるよう支援する条例ですが、自、区、公、みは反対。

●認証保育料の助成条例



認可保育所を視察

認証保育所の保育料は、区の月2万円の補助があっても認可園に比べ高額です。区立など認可保育所の保育料は所得に応じたもので、それと同額になるよう4万円を限度に差額分を補助する条例です。自、区、公、みは反対。

※4年連続で提案してきた費用弁償(議会出席日×4千円、年間700万円)の廃止は、24年度から自・区・公3党も協議に応じることから今回修正案からはずしました。

日本共産党が共同で
予算修正を提案し

文京区は、区民税収入も増え、587億円もの基金を貯め、春日駅前再開発には65億円の税金をつぎ込む一方、「財政が厳しい」と宣伝し、育成室の障害児対応の人員費カットなど5%の予算削減や新たな「行革」で区民に犠牲と負担を強いる予算でした。日本共産党は、子育て・高齢者・障害者、商店街支援などのため、総額2億7387万円を増額する予算の修正と3つの条例を共同で提案しましたが、自・区・公・み等の反対で否決されました。

予算修正の主な項目と額 (万円)			◆各党の態度	
削減	住民基本台帳ネットワーク関連経費	△2041	会派名	態度
主な増額修正	高齢者へのヘルパー派遣	1296	共産	○
	障害者タクシー代補助増額(月3900円に戻す)	2880	市民	○
	区内共通商品券補助を倍に	660	自民	×
	商店街装飾灯の電気代補助を50%→100%に	600	区民	×
	災害用非常食の備蓄は1日→2日に	4000	公明	×
	木造家屋の耐震改修工事の促進	246	新風	×
	給食の放射能測定(年11回)	1100	みんな	×
	認証保育所の保育料補助(10月～3月分)	5228		
小中学校の特別教室に冷房設備を	1650			
学校図書館に司書派遣(残る18校)	864			

予算委員会では賛成6・反対11で否決されました。

非常食は2日分備蓄を

いま区の災害非常食は1日分の備蓄です。被災対象者数を増やし震度7を想定し、もう1日分備蓄する予算を提案。

区内共通商品券補助の倍化

23年度から始まった商店街振興事業ですが、他区の実績に多少でも近づけるため、商品券発行を倍増し、その1割を区が補助するよう提案。

学校図書館への司書派遣増

23年度小中学校12校に月2回、4時間ずつ司書派遣が始まったが、残る18校にも同様に派遣するため、非常勤司書4人を確保。荒川、葛飾、世田谷区等では全校配置しています。

障害者タクシー代の補助

シビック建設後、月2700円に削られたタクシー代補助を3900円に戻すよう提案。

実現しました

小・中学校トイレが洋式に

避難所として重要な役割を担っている区立小・中学校のトイレの一部を順次洋式化します。5年計画をさらに早めるよう求めています。

障害者24時間安心相談・サポート事業

夜間や休日も24時間の相談体制を整備。緊急時ショートステイや地域

生活体験もでき、障害者が安心して地域で生活できるよう支援します。

借り換え融資の新設と入札制度の改善

区内事業者が、これまでの融資を一本化しての借換融資で月々の返済が軽減されます。また、区の事業などの入札は、地元貢献などを加えた総合評価制度に改善されます。

防災 子育て 障害者 放射能 高齢者 商店街 支援!



特養ホーム増設を 待機者は791人 70床増設は5年後

区は、教育センターが移転後に特養ホームを建設すると発表。これではとても間に合いません。日本共産党は「大塚みどりの郷」隣地(都有地でいま駐車場として貸与)の活用を提案。他会派からも「検討を」との発言が出始めており、5年を待たずさらに増設すべきです。

認可保育園の増設を 今後の計画なし 認可に入れない待機児童は300人

「共働きなのに入れない」—こんな事態が起きています。認可保育所への4月の入園希望は985人、募集数は531人で、そもそも認可保育園が足りないのです。しかし、区の増設計画は、6月に認可園が白山2丁目に新設されるのみ。支援計画を見直し、急いで増設計画を立てるべきです。



高さ制限—— 住民と景観守るものに

文京区は「絶対高さ制限」を設ける目的として、①良好なまち並み景観と秩序ある市街地の形成 ②近隣紛争の防止 ③良好な住環境の保全をあげています。

「高すぎる」という区民の意見で、第二次素案は一部地域で22m→17mなど低く修正しましたが、幹線道路沿いは46mです。歴史ある文化と街並の保全などを考えると、まだ全体に高すぎます。

「優れた景観の維持・保全は、まち歩きを魅力高め、国内外に誇れる景観」と区の観光ビジョンでも記しています。建物の高さは観光ビジョンや都市計画との整合性をはかり、そこにくらす人・景観と街なみを守るものにすべきです。



特養ホームを訪問

こんなに値上げ!

国保料 後期高齢者医療保険料 介護保険料

この10年で労働者の収入は年額55万円も減り、年収200万円以下のワーキングプアは1100万人に。文京区でも、高すぎる保険料で滞納世帯が8千を超えています。高年齢者の暮らしも大変で、年金が毎年削減されるうえ、天引きされる介護保険料は前期から23%上がり、年額1万2千円もの負担増。また後期高齢者医療の保険料も値上げです。値上げ3条例に反対した共産党区議団は、増税なしで社会保障を充実させる立場から、国・都・区が財政支援することで、区民負担を軽減するよう求めました。

アンケートのご協力をお願いします

●消費税 10%へ増税についてどう思われますか。

●現在のくらしで困っていること、区政に望むことは何ですか。(子育て、高齢者、青年の雇用対策など)

●区内建築物の「絶対高さ制限」案(区報2/20特集号)についてどう思われますか。

該当のところに○をし、切手をはらずにお出してください

性別 男 女
年齢 19歳以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上
おさしつかえなければ住所・氏名を